

第 1 回・1F 廃炉の先研究会 開催案内

1. 開催にあたって

福島第 1 原子力発電所（1F）事故から 8 年余が経過し、廃炉（事故処理）作業が本格化してきています。同時に、日本原子力学会などで廃炉の終着点（end state）をどのように考えたら良いのかといった議論も、廃炉作業の安全確保や放射性廃棄物管理などの視点から行われています。

本研究会は、福島復興という視点や福島原発事故の記憶の未来世代への継承といった多様な社会的評価軸から 1F の廃炉の先のあり方を検討したいと考えています。

福島復興の今後のあり方を考え、福島原発事故の教訓を未来世代に伝える上で 1F 廃炉の先をどのように構想するのかが極めて重要な社会的課題であり、本研究会として検討結果をまとめ、広く社会へ 1F 廃炉の先に関する提案を行うことは意義あることと考えます。

関係の皆さんのご協力と活発な議論をお願いいたします。

2. 日時・会場

日時：2019 年 7 月 29 日（月）18:00-20:00（開場 17:30）

会場：早稲田大学 19 号館 713 会議室（7 階）

3. 議題

- （1）研究会の目的・性格・構成について
- （2）提案（報告書）について
- （3）研究会の日程について
- （4）1F の現状と今後の廃炉作業（中長期ロードマップ）について
- （5）日本原子力学会・廃炉検討委員会について
- （6）1F 事故の記憶の継承について：福島アーカイブ拠点、豊島、国際的な研究動向など
- （7）研究会の情報公開や事務局などについて
- （8）その他

4. 研究会メンバー

研究会代表

松岡俊二：早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授（環境経済・政策学）

研究会副代表

森口祐一：東京大学大学院工学系研究科教授（環境システム工学）

研究会メンバー

小林正明：東京大学大学院法学政治学研究科客員教授

井上 正：電力中央研究所：名誉研究アドバイザー

崎田裕子：NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長、ジャーナリスト

吉田恵美子：NPO 法人ザ・ピープル理事長、いわきおてんと SUN 企業組合理事長

菅波香織：弁護士

船曳 淳：三菱総合研究所原子力安全事業本部主席研究員

安部 良：安部良アトリエ一級建築士事務所、明治大学理工学部建築学科兼任講師

勝田正文：早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科教授（機械工学）

師岡慎一：早稲田大学大学院先進理工学研究科特任教授（原子力工学）

黒川哲志：早稲田大学社会科学総合学術院教授（行政法）

小野田弘士：早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科教授（環境工学）

永井祐二：早稲田大学環境総合研究センター研究院准教授（環境工学）

5. オブザーバー参加者（7 名）

6. 事務局

CHOI Yunhee：早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・博士課程 3 年

山田美香：早稲田大学大学院アジア太平洋研究科・博士課程 3 年